

学 内 島 防 第 1 5 号
令和 7 年 1 1 月 1 8 日

各部局等の長 殿

島嶼防災研究センター長
(公 印 省 略)

令和 8 年度「琉球大学島嶼防災研究センター研究開発室（レンタルラボ）」
利用者の募集について（通知）

平素より、島嶼防災研究センターの業務運営にご理解とご協力を賜り、御礼申し上げます。
本センターでは、下記のとおり研究開発室（レンタルラボ）の令和 8 年度利用者を募集いたします。

つきましては、貴部局の教職員へご周知くださいますようお願いいたします。

なお、申請を希望される場合は、「琉球大学島嶼防災研究センター研究開発室（レンタルラボ）利用要項」をご確認のうえ、下記によりお手続きください。

また、本募集は学内外の利用希望者を対象としておりますので、周知の際にはその旨お含みおきください。

記

1 目的

研究開発室を学内外の者に貸し出すことにより、センターの研究活動や研究推進に関連した産学官連携活動を促進するため。

2 募集する研究開発室（レンタルラボ）の概要

- ・募集数：4 室
- ・提供形態：事務スペースのみ（会議室等を除く）
- ・面積の内訳：4 2 m²× 3 室、4 0 m²× 1 室
- ・施設設備等：下記設備はセンターにて用意（各室にエアコン設置済）
 - ① 研究開発室 A（4 2 m²）：事務机 4 台、会議用テーブル 3 台、椅子 1 4 脚
 - ② 研究開発室 B（4 2 m²）：事務机 4 台、会議用テーブル 3 台、椅子 1 4 脚
 - ③ 研究開発室 D（ミーティングルーム・4 0 m²）：会議用テーブル 6 台、椅子 1 5 脚
 - ④ 研究室 2（P C 室含む・4 2 m²）：事務机 1 台、会議用テーブル 4 台、椅子 1 0 脚、事務用棚 2 台

※電話回線やインターネットを利用する際は、各利用者が通信業者と契約手続きを行い、設置の際は、事前にセンターへご連絡ください。また、上記以外の設備や備品を設置・搬入する場合は、センター長の許可を得たうえで、利用者の負担で行ってください。

3 研究開発室（レンタルラボ）の使用料

令和 8 年度に「国立大学法人琉球大学料金規程」の改正が予定されており、使用料は 1 m²あたり月額 1,800 円（光熱水料別途）の予定です。なお、改正内容は今後変更となる場合がございます。

4 入居期間

令和8年4月1日（水）～ 令和9年3月31日（水）

5 応募資格

センターの研究推進に関連した産学官連携活動を目的とする次の者

- (1) 琉球大学（以下「本学」という。）の教員、非常勤講師及び非常勤研究員
- (2) 本学の学部生、大学院生および研究員（ただし学生が利用申請を行う場合は、指導教員に了承を得たうえで、利用申請代表者欄に指導教員名をご記載ください。）
- (3) 民間機関等の共同研究員
- (4) センターの有する研究成果、技術及びノウハウを用いた企業の構成員
- (5) 前各号に掲げる者のほか、センターの産学官連携活動に資するものとセンター長が認めた者

※企業等の学外者が申請する場合は、本学教職員を利用申請代表者として申請してください。

※(3)～(5)については、以下の「島嶼防災研究センターが利用者に求める研究活動例」をご参照ください。

＜島嶼防災研究センターが利用者に求める研究活動例＞

- ◆ 利用者が行う研究活動に関連した防災に関するシンポジウム等の主催または参加（センター内外を問わない）。
- ◆ 利用者が自ら行った自然災害調査活動の報告（報告会の開催や研究論文の発表を含む）。
- ◆ 島嶼地域における特徴的な防災リスクに対して、センター併任教員を含む本学教員と共同で、新たな予測技術や減災技術に関する研究を行う。
- ◆ 地域住民の防災意識向上や自然災害時の対策（例：避難経路、避難所運営等）に関する実践的研究を行う。
- ◆ 島嶼地域における自然災害史を探求し、長期的な災害予測モデルの精緻化を目的とした研究を行う。

6 提出書類

以下の書類を、下記【応募先】までEメールにてご提出ください。

- ◆ 別紙1 研究開発室（レンタルラボ）利用申請書
- ◆ 別紙1（裏）令和8年度研究活動計画書

※継続申請の場合は、令和7年度研究活動報告書（別紙1）も併せてご提出ください。

提出の際のメール件名は「令和8年度 島嶼防災研究センター研究開発室利用申請（共同研究先企業等名）」としてください。

7 募集期間

令和7年11月18日（火）～ 令和7年12月22日（月）

8 選考方法

研究開発室利用者審査専門委員会の審議を経て島嶼防災研究センター長が決定し、申請者に通知する。

9 共同研究等の成果発表

研究開発室（レンタルラボ）での活動において、防災に係る研究成果を公表する場合は、以下の点にご協力ください。

- (1) 著者や分担者にセンターの併任教員が入る場合には、併任教員の所属に” 島嶼防災研究センター” を併記してください。
- (2) 上記 (1) 以外の場合で、利用者が研究成果を公表する場合には、「琉球大学島嶼防災研究センター研究開発室での活動により得られた成果である旨」を記載してください。
- (3) 研究開発室を利用して行った研究等の成果を公表した場合は、その論文等の写しをセンター長に提出してください。
- (4) センター長は、必要に応じて利用者に対し、利用に係る事項について報告を求める場合があります。

10 注意事項

研究を含む対外活動をする場合及び研究成果を発表する場合は、本学教員以外は利用者ご自身が所属する団体名をご使用ください。

【お問合せ先】

島嶼防災研究センター事務室

TEL 098-895-8829

E-mail: bousai@acs.u-ryukyu.ac.jp

【応募先】

知創推進部 研究推進課 共同利用施設第二係

TEL 098-895-9911

E-mail: knkuodor2@acs.u-ryukyu.ac.jp